

特記仕様書

I 工事概要

1. 工事名：令和6年度皇居外苑和田倉休憩所デッキ改修工事
2. 工事場所：東京都千代田区皇居外苑3-1（和田倉休憩所）
3. 工期：令和6年11月29日まで
4. 工事内容：和田倉休憩所のウッドデッキ床板及び付帯するプランター化粧板が老朽化していることから、利用者の安全を確保するため張替えを行うもの。
 - ・ウッドデッキ床板張替え（スロープ、平場）：205.19m²
 - ・ウッドデッキ床板張替え（階段）：6.72m²
 - ・地覆交換：13.16m
 - ・プランター化粧板張替え：19.6m²
 - ・シーリング打替え：43.56m
 - ・発生材処分（撤去部材）：7.69t（想定重量）

II 適用

1. 本特記仕様書は、令和6年度皇居外苑和田倉休憩所デッキ改修工事に適用する。
2. 函面及び本特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）最新版を適用する。

III 特記事項

1. 地域事項の概要

- ・工事の実施時間は、月曜日から金曜日の午前8時30分から午後5時までとすること。その他の時間の工事実施については、皇居外苑管理事務所（以下「管理事務所」という。）に申し出て承認を得ること。
- ・工事にあたっては、「皇居外苑作業心得」を厳守し、作業責任者は作業員の規律保持に留意すること。
- ・工事にあたっては、管理事務所から貸与する腕章を着用すること。
- ・工事開始前及び工事終了後は、その旨を管理事務所に報告すること。
- ・施工にあたって周辺施設・構造物等や樹木を損傷したり、通行者に被害を及ぼしたりすることのないよう十分注意し、常時工事区域周辺の安全管理を行うこと。
- ・周辺施設・構造物等に、破損・汚損等の損害を与えた場合は、環境省担当官に直ちに連絡するとともに、請負者の責任において速やかに現況復旧すること。
- ・工事にあたっては、疑義点が生じた際には、環境省担当官に協議すること。
- ・本特記仕様書に記載がなくとも、本工事を遂行するうえで当然必要な施工上の事項については請負者の負担とする。

2. 一般共通事項

- (1) 工事写真は、(A4版、版)の工事写真帳に整理して1部提出する提出することとし、写真はカラーでサービスサイズ程度とする。

- (2) 提出書類等は、契約書及び仕様書に記載された書類を一式作成し、監督職員に提出する。なお、完成時は工事概要、完成図、実施工程表、出来高数量報告書、工事写真記録を A4 版ファイルで整理すること。
- (3) 使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品詞区及び性能を有すると共に、次の①及び②を満たすものとする。
- ①木質建材、塗料、仕上塗料は、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に記載する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。
- ②塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンのガン湯量が少ない材料を使用する。
- (4) 本工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能のほか、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。
- (5) 備考欄等に商品名が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は監督職員の承諾を受ける。

3. 施工条件

(1) 工事全般関係

- ①各種積算の取組：週休 2 日制工事（4 週 8 休、発注者指定型）
- ②積算補正：監理事務所なし

(2) 安全対策関係

- ①対策をとる必要がある他施設との近接工事
- a. 対象施設・管理者：スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社（皇居外苑和田倉噴水公園店）
- b. 対象箇所：施工範囲全域
- c. 施工条件：店舗営業状態での施工
- d. その他：店舗営業状態での施工とすることから、着工前に工程等の調整を行う。たうえで、利用導線及び利用者の安全に配慮して施工すること。

4. 特記仕様

(1) 木材

- ①国産ヒノキ・上小節を使用する。
- ②薬剤注入にに適するよう天然、又は人工乾燥処理材を使用する。
- ③表面に既存部材同様の溝加工を行う。
- ④全て加工後に AZNA ペンキア EC030 木材保存剤同等品以上を加圧注入処理する。
- ⑤加圧注入方法は JIS A 9002 による。
- ⑥AQ 認証取得工場にて製作するものとする。
- ⑦見え掛り部は木材表面保護塗料（キシラデコール同等品以上）塗装とする。
- ⑧塗装色は監督員の指示による。

(2) ボルト類

- ①図示無き限り、ステンレス製とする。

(3) シーリング

- ①シーリング改修方法の種類：シーリング充填工法（撤去、再充填）
- ②シーリング材の種類：変性シリコーン（2成分形）
- ③施工箇所：プランター化粧板上部
- ④シーリング材の目地寸法：図示

5. 発生材場外搬出処理

(1) 撤去部材等の発生材は、関係法令に従い適正に処理すること。

(2) 建設リサイクル法対象工事

a. 本工事は、特定建設資材を用いた建設物等に係る解体工事又はその施工に特定建設資材を使用する新築工事等であって、その規模が「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（以下「建設リサイクル法」という）施行令又は都道府県が条例で定める建設工事の規模に関する基準以上の工事であるため、建設リサイクル法に基づき分別解体等及び特定建設資材の再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。

b. 分別解体等の方法

工程ごとの作業内容及び解体方法		
工程	作業内容	分別解体等の方法
仮設	仮設工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業、 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
土工	仮設工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業、 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
基礎	仮設工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業、 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
本体構造	仮設工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 手作業、 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
本体付属品	仮設工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input checked="" type="checkbox"/> 手作業、 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
その他（ ）	仮設工事 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業、 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用

c. 特定建設資材廃棄物の搬出

再資源化等をする施設の名称及び所在地		
特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所在地
コンクリート塊		
アスファルト・コンクリート塊		
建設発生木材	協議による	

d. 受注者は、特定建設資材の分別解体・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第 18 条に基づき、以下の事項を書面に記載し、監督職員に報告することとする。

- ・再資源化等が完了した年月日
- ・再資源化等をした施設の名称及び所在地
- ・再資源化等に要した費用

6. 週休2日制試行対象工事

(1) 本工事は、建設工事における週休2日制の試行対象工事である。

(2) 週休2日の考え方

- i) 現場施工期間において、4週8休以上の現場閉所を行ったと認められること（年末年始6日間と夏季休暇3日間は除く。）。
- ii) 現場施工期間内には、工事着手日から工事完成日までの期間のうち工場製作のみの期間、工事全体の一時中止期間、受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間などは含めない。
- iii) 4週8休以上とは、対象期間内の現場閉所日数の割合（以下「現場閉所率」という。）が28.5%（8日/28日）以上の水準に達する状態をいう。
なお、降雨、降雪等による予定外の現場閉所についても、現場閉所日数に含めるものとする。
- iv) 現場閉所日数とは、巡回パトロールや保守点検等、現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場事務所での事務作業を含めて1日を通して現場や現場事務所が閉所された状態をいう。

(3) 総合工事工程表の作成

受注者は、発注時の設計図書や発注者から明示される事項を踏まえ、総合工程表を作成する。

総合工事工程表を作成するに当たっては、当該工事の規模及び難易度、地域の実情、自然条件、工事内容、施工条件等のほか、建設工事に従事する者の週休2日の確保等、下記の条件を適切に考慮する。

- i) 建設工事に従事する者の休日（週休2日に加え、祝日、年末年始及び夏季休暇）の確保
- ii) 建設業者が施工に先立って行う労務・資機材の調達、調査・測量、現場事務所の設置等の「施工準備期間」
- iii) 施工終了後の自主検査、後片付け、清掃等の「後片付け期間」
- iv) 降雨日、降雪・出水期等の作業不能日数

(4) 工事工程の共有

- i) 試行工事において、受発注者間で工事工程のクリティカルパスを共有し、工程に影響する事項がある場合には、その事項の処理対応者を明確にするものとする。
- ii) 円滑な協議を行うため、施工当初において工事工程（特にクリティカルパス）と関連する案件の処理期限（誰がいつまでに処理し、どの作業と関連するのか）について、受発注者で共有するものとする。
- iii) 工事工程の共有に当たっては、必要に応じて下請け業者（専門工事業者等の技術者等）を含めるなど、共有する工程が現場実態にあったものとなるよう配慮するものとする。
- iv) 工程に変更が生じた場合には、その要因と変更後の工事工程について受発注者間で共有すること。また、工程の変更理由が受注者の責によらない場合は、

適切に工期の変更を行うものとする。

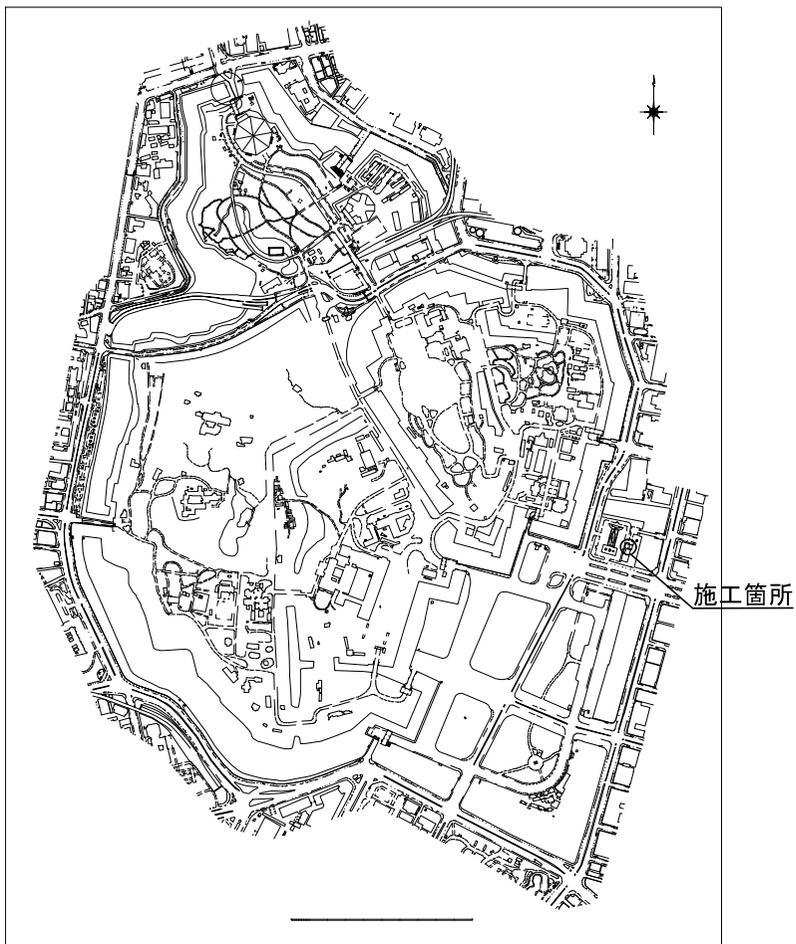
(5) 現場閉所の達成状況及び精査

現場閉所の達成状況が4週8休に満たない場合は、請負代金額のうち労務費の補正分を減額して請負代金額の変更を行うものとする。(労務費及び各諸経費の補正分は入札説明書等による。)

6. その他

- (1) ウッドデッキ点検口の板材張替えにおいては、既存金具を再使用するものとする。
- (2) 養生及び仮囲い範囲の詳細については、監督員と調整のうえ決定するものとする。
- (3) 「公共建築物等における木材利用の促進に関する法律」に基づき、本工事における木材利用料について、木材利用調査要領により、Excel ファイルで作成し、提出すること。

令和6年度皇居外苑和田倉休憩所デッキ改修工事

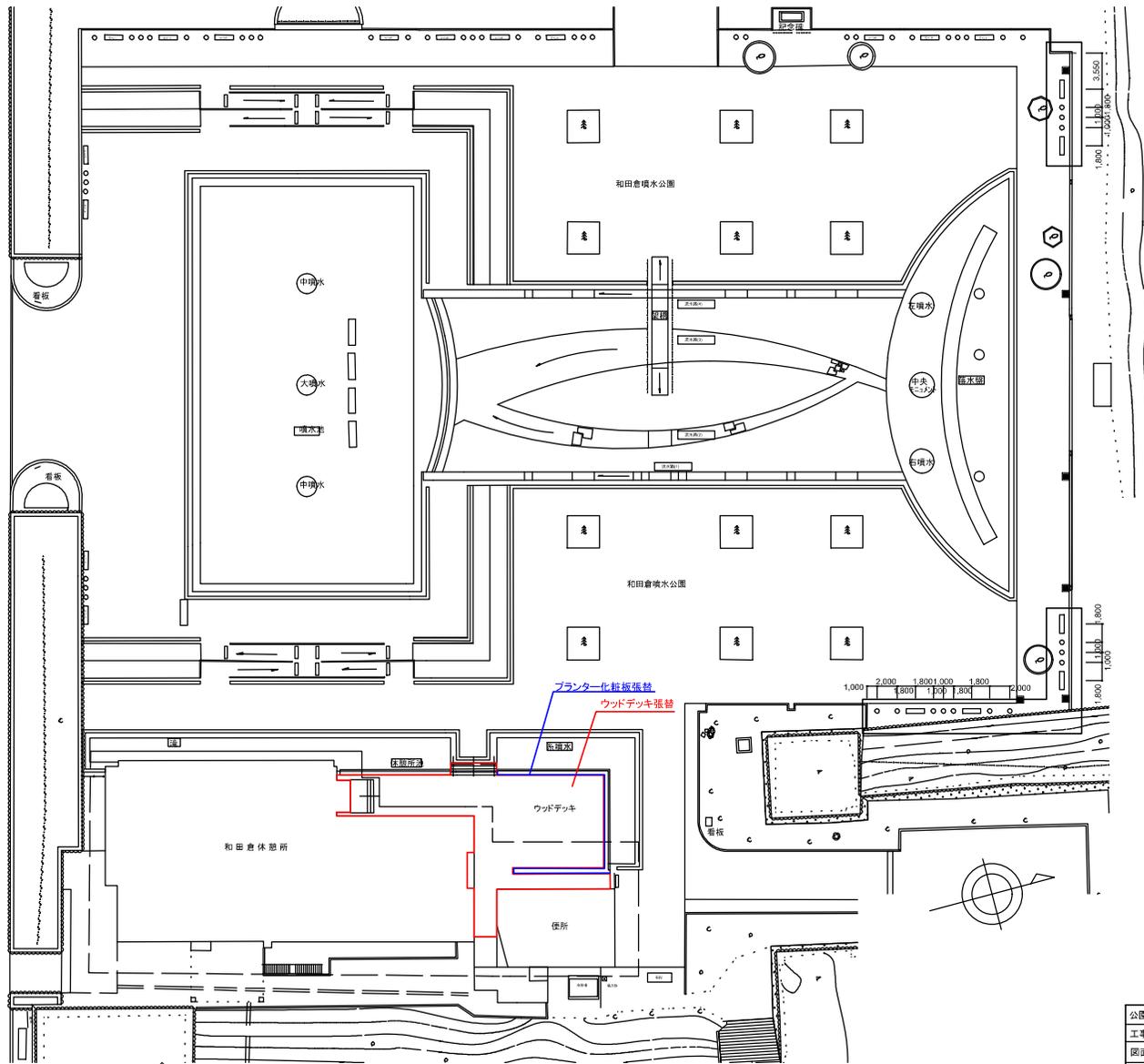


図面一覧	
図番	目次
1	図面一覧、案内図
2	見取り図
3	ウッドデッキ改修図
4	プランター改修図
5	階段廻り断面図

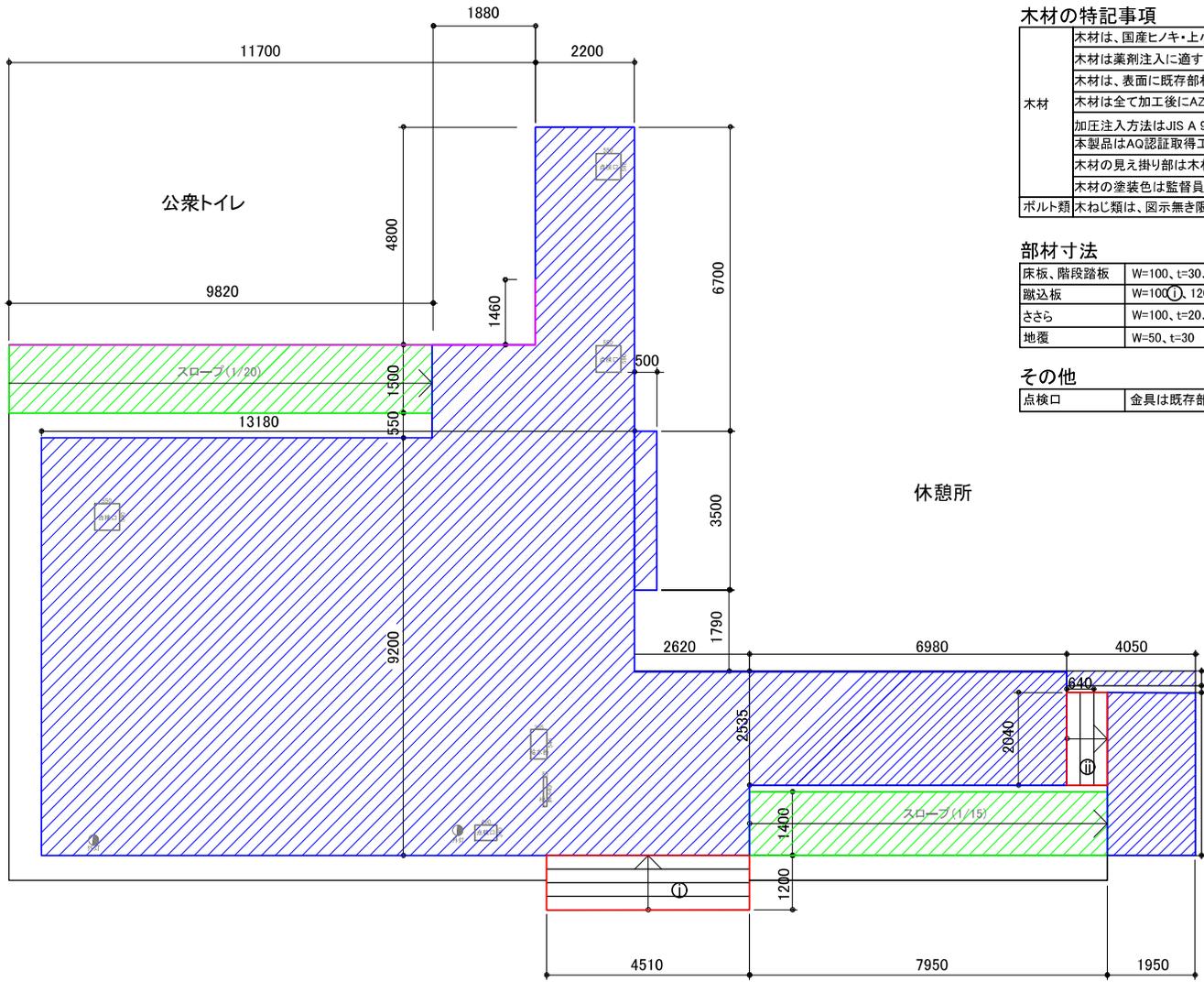
令和6年5月

環境省 自然環境局 皇居外苑管理事務所

公園名称	国民公園皇居外苑(和田倉噴水公園地区)		
工事名称	令和6年度皇居外苑和田倉休憩所デッキ改修工事		
図面名称	図目一覧、案内図	縮尺	1/200
年月	令和6年5月	図面番号	1 / 5
会社名			
事務所名	環境省自然環境局皇居外苑管理事務所		



公園名称	国民公園皇居外苑(和田倉噴水公園地区)		
工事名称	令和6年度皇居外苑和田倉休息所デッキ改修工事		
図面名称	見取り図	縮尺	1/200
年月	令和6年5月	図面番号	2/5
会社名			
事務所名	環境省自然環境局皇居外苑管理事務所		



木材の特記事項

木材	木材は、国産ヒノキ・上小節を使用する。
	木材は薬剤注入に適するよう天然、又は人工乾燥処理材を使用する。
	木材は、表面に既存部材同様の溝加工を行う。
	木材は全て加工後にAZNAベンキュアEC030木材保存剤同等品以上を加圧注入処理する。
	加圧注入方法はJIS A 9002による。
	本製品はAQ認証取得工場にて製作するものとする。
木材の見え掛り部は木材表面保護塗料(キシラデコール同等品以上)塗装とする。	
木材の塗装色は監督員の指示による。	
ボルト類	木ねじ類は、図示無き限り、ステンレス製とする。

部材寸法

床板、階段踏板	W=100、t=30、板間隔=5程度
蹴込板	W=100(○)、120(⊙)、t=30、板間隔=5程度
ささら	W=100、t=20、板間隔=5程度
地覆	W=50、t=30

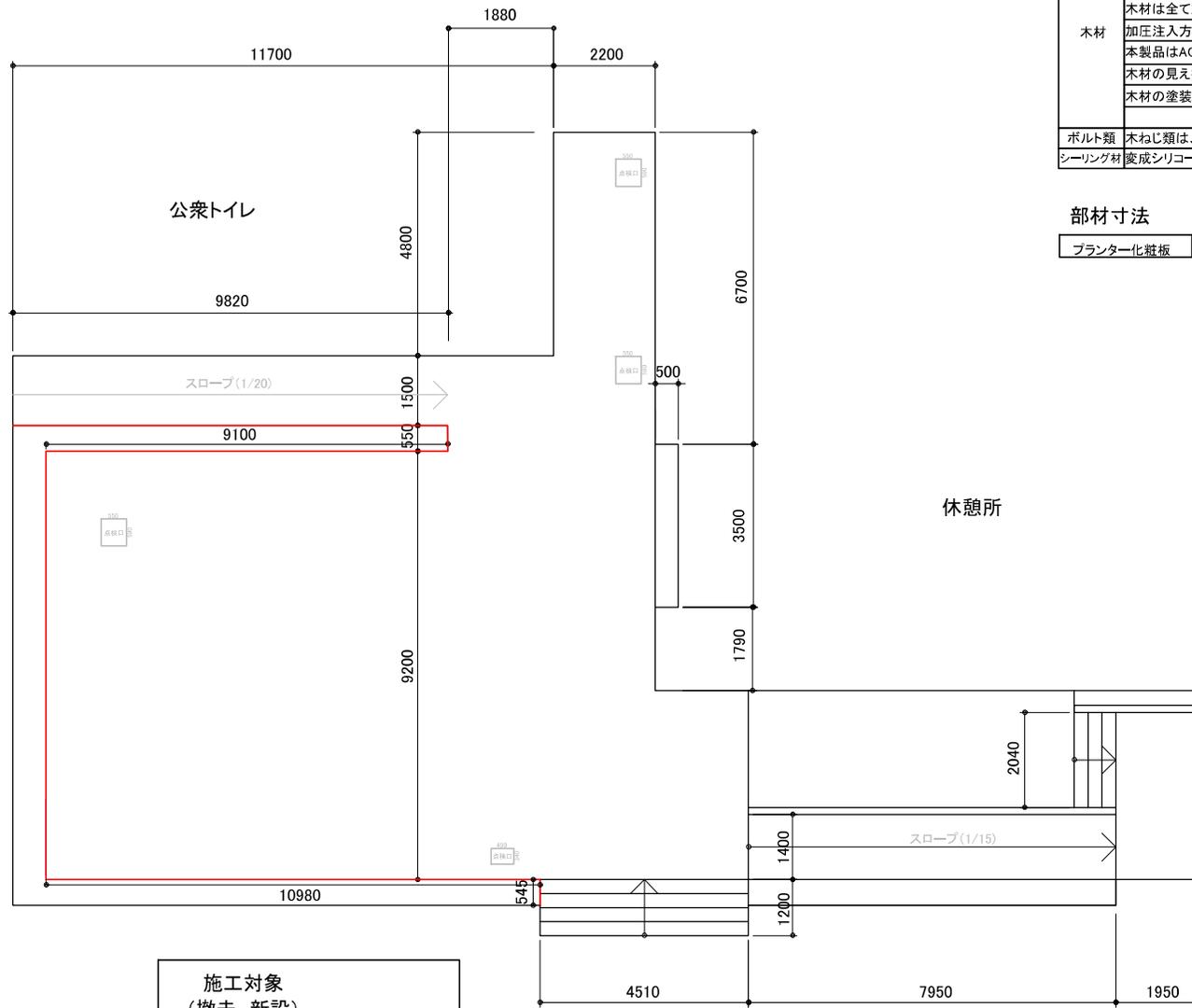
その他

点検口	金具は既存部材を再利用
-----	-------------

**施工対象
(撤去、新設)**

- スロープ
- 平場
- 階段
- 地覆

公園名称	国民公園皇居外苑(和田倉噴水公園地区)		
工事名称	令和6年度皇居外苑和田倉休憩所デッキ改修工事		
図面名称	ウッドデッキ改修図	縮尺	
年月	令和6年5月	図面番号	3 / 5
会社名			
事務所名	環境省自然環境局皇居外苑管理事務所		



施工対象
(撤去、新設)

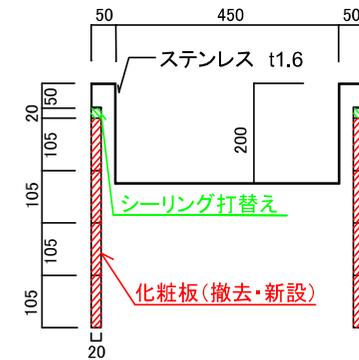
—— プランター化粧板
(シーリング打替え含む)

木材の特記事項

木材	木材は、国産ヒノキ・上小節を使用する。
	木材は薬剤注入に適するよう天然、又は人工乾燥処理材を使用する。
	木材は全て加工後にAZNAベンキアEC030木材保存剤同等品以上を加圧注入処理する。
	加圧注入方法はJIS A 9002による。
	本製品はAQ認証取得工場にて製作するものとする。
	木材の見え掛り部は木材表面保護塗料(キシラデコール同等品以上)塗装とする。
	木材の塗装色は監督員の指示による。
ボルト類	木ねじ類は、図示無き限り、ステンレス製とする。
シーリング材	変成シリコーン(2成分形)とする。

部材寸法

プランター化粧板	W=105、t=20、板間隔なし
----------	------------------



プランターボックス形状 標準図

カフェ

公園名称	国民公園皇居外苑(和田倉噴水公園地区)		
工事名称	令和6年度皇居外苑和田倉休憩所デッキ改修工事		
図面名称	プランター改修図	縮尺	
年月	令和6年5月	図面番号	4 / 5
会社名			
事務所名	環境省自然環境局皇居外苑管理事務所		

設 計 書

工事名称 令和6年度皇居外苑和田倉休憩所デッキ改修工事

工事場所 東京都千代田区皇居外苑3-1

経費計算条件

項目名称	選択内容	摘要
工種区分	改修建築工事	
工期（月数）の入力	5 箇月	
仮設建物費の補正（監理事務所を設けない）（適用対象：建築工事）	補正する	
前払金支出割合区分	35%を超え 40%以下（1.00）	
契約保証補正	発注者が「金銭的保証」を必要とする場合（0.04）	
契約保証費の別途計上	一般管理費に含める	
工事価格の端数処理	万円まるめ（一般管理費から減額する）	
消費税率の選択	10%	
消費税増税の経過措置前の対応	対応は不要	

経費計算書

名 称	数 量	単 位	経 費 率	金 額	摘 要
直接工事費	1	式			
共通仮設費（率計上）	1	式			
共通仮設費（積上げ）	1	式			
共通仮設費計	1	式			
純工事費	1	式			
現場管理費	1	式			
現場管理費計	1	式			
工事原価	1	式			
一般管理費等	1	式			
工事価格	1	式			
消費税相当額	1	式			
工事費計	1	式			

